

## 10 月の作業から

### 竹林の整備

10 月に入り竹林の整備に適した季節になりましたので、例年通りモウソウチクの伐採を行いました。モウソウチクの管理については、以下の方針の下に行っています。

- ①立竹の密度 10 アールあたり生息本数約 200 本
- ②竹林の状況 1 ～ 5 年生の親竹が各林齢で均等に成立している
- ③竹齢 タケノコ発生後 5 年



このように管理していくために、タケノコ発生年を竹に明示（西暦年 下一桁を竹に記載）土、該当年が混乱しないようにしています。

## 松愛会本部の視察

病院側にある花木ゾーンについては、パナソニック松愛会（パナソニックの退職者会：本部大阪府）の皆さんに管理を担当してもらっていますが、10 月 19 日に、本部の皆さんの視察がありました。当日は、あいにくの雨で、林内は歩かず、田和山館で 20 年間の活動状況について説明を行いました。



## お知らせ

田和山史跡公園の整備工事に伴い、11 月 5 日から今年度末まで、田和山館前の駐車場の利用が出来ません。活動に参加される方は、自家用車利用を自主規制してください。（道路を挟んだ向かいの駐車場に 2 台分が使用できます）

## 11 月の予定

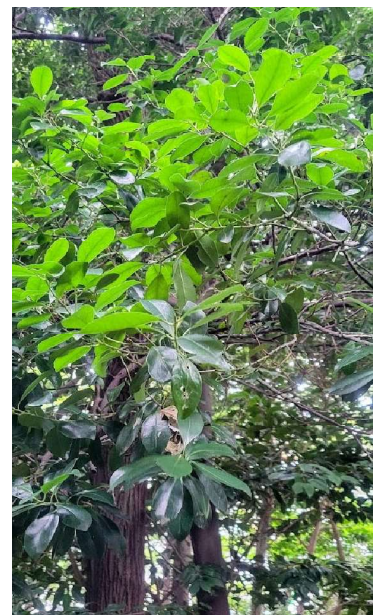
- ・シイタケ原木の伐採
- ・竹林の林床整備
- ・林床の刈り払い及び落ち葉の掻き取り

## 田和山の樹木 第 54 回 クロキ

クロキは、関東地方以西～九州に分布するハイノキ科の常緑樹です。クロキの葉は楕円形で厚い革質で、表面には光沢があり、裏面は淡い緑色です。若い枝は黄緑色になります。葉の雰囲気は同じような場所に生えるモチノキにかなり似ていますが、葉の縁には波状のギザギザがあり、モチノキと区別することが出来ます。



「幹が黒いため黒木という」とする説もありますが、灰褐色あるいは白に近い樹皮が多く、周辺の樹木と比較して黒っぽい感じです。クロキという名前は、ハイノキと同じように枝葉を燃やした後に生じる灰汁を染料（黒）に使ったことに由来する説もあります。（クロキをハイノキという地方もあります）。灰を利用するためクロキの材は薪として利用されてきました。



**今後の活動予定** 11 月 1 日(金)、11 月 8 日(金)、11 月 16 日(土)、11 月 22 日(金)、11 月 29 日(金)、12 月 6 日(金)、12 月 13 日(金)、12 月 21 日(土)が本年の作業終いです。時間は 13:30 からです。ただし、土曜日は 9:00 から始めます。